令和4年度グループホーム矢坂本陣 自己評価

| No. | タイトル | 評価項目 | 自己評価 | 記述 |
|------|-----------------|---|--|---|
| I .理 | 念・安心と安全に基っ | づく運営 | | |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所 理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共 有して実践につなげている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 毎日の朝礼で理念を唱和することで共有、確認を行っている。 |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮ら し続けられるよう、認知症の人の理解や支援 の方法などを共有し、事業所自体が地域の一 員として日常的に交流している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D ほとんどできていない | 従来はイベントで交流を図っていたが、コロナの影響で出来ていない。 |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 町内会長様、岡山市の方、包括職員の方、ご家族 様に参加して頂いているが、コロナの影響で書面開 催が多くなっている。 |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事 (業所の実情やケアサービスの取り組みを積極 的に伝えながら、協力関係を築くように取り組 んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 日頃より連絡、相談させて頂いている。 |

| 5 | 身体拘束をしないケ アの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定 (基準における禁止の対象となる具体的な行 為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて 身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 施設内カンファレンスで定期的に委員会、勉強会を行い理解を深めている。また、法人全体の勉強会、新入職員へのオリエンテーションを行っており、拘束をしないケアに取り組んでいる。 |
|---|----------------------------|---|--|---|
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 施設内カンファレンスで定期的に委員会、勉強会を行い理解を深めている。また、法人全体の勉強会、新入職員へのオリエンテーションを行っており、無自覚な虐待が起きないようにしている。 |
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や 成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々 の必要性を関係者と話し合い、それらを活用で(きるよう支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 法人の勉強会で権利擁護について学んでいるが、 制度について知識が不十分である。今後学ぶ機会 を設けたい。 |
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者 や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明 を行い理解・納得を図っている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 契約時には丁寧な説明をすることを心掛けている。 |
| 9 | 運営に関する利用 者、家族等意見の 反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員 ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを 運営に反映させている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナの影響で面会が難しいが連絡を取る際はな るべく多くの情報共有、意向の聞き出しを行ってい る。 |

| 10 | 運営に関する職員 意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見 や提案を聞く機会を設け、反映させている | A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 定期的にユニット毎にカンファレンスを開いている。また、申し送りの際にもそういった機会を作っている。 |
|----|--------------------|---|--|---|
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、 勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やり がいなど、各自が向上心を持って働けるよう職 場環境・条件の整備に努めている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 社員旅行、親睦会で交流の機会を設けている。また、外部研修、資格取得の支援(受講費の法人負担、受講を勤務時間に換算)を行い、向上心を持って働けるようにしている。 |
| 12 | 職員を育てる取り組 み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの 実際と力量を把握し、法人内外の研修を受け る機会の確保や、働きながらトレーニングして いくことを進めている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 毎月法人主催の勉強会を行っている。また、外部 研修受講の許可が下りれば勤務時間に受講でき、 受講料も法人負担となる。 |
| 13 | 同業者との交流を 通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. まとんどできていない | コロナウイルスの影響もあり出来ていない。 |
| 14 | 本人と共に過ごし支 えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 掃除や料理等の日常生活で行うことは一緒に行い、生活をしている。 |

| 15 | 馴染みの人や場と の関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人場所との関係が途切れないよう、支援に努 ている | (B.)ほぼできている | コロナウイルスの影響で直接の面会は難しいが、ZOOMを利用したビデオ面会、窓越しの面会を実施している。 |
|------|------------------------|---|--|---|
| Ⅱ. そ | の人らしい暮らしを | 続けるためのケアマネジメント | | |
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。 | A)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 日頃の会話、状態の変化記録し共有している。 また、本人、家族の意向や思いも介護やケアプラン に反映させている。 |
| 17 | チームでつくる介護 計画とモニタリング | あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 | A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 定期的にカンファレンスを開催し、情報共有を行っている。 |
| 18 | 個別の記録と実践 への反映 | や工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 日々の記録で申し送り、情報共有を行っている。 |

| 19 | 一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化 | 本人や家族の状況、その時々に生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能 化に取り組んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C) あまりできていない D. ほとんどできていない | 面会、外出がコロナウイルスの影響で難しい。 |
|----|------------------------------|--|--|---|
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができる よう支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 法人イベントに参加して地域の方々と交流していたが、コロナウイルスの影響であまり出来ていない。 |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 前田医院の日常的な健康管理と往診を依頼してい る。歯科も必要があれば往診を依頼している。 |
| 22 | 入退院時の医療機 関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できる ように、また、できるだけ早期に退院できる ように、病院関係者との情報交換や相談 に努めている。あるいは、そうした場合に 備えて病院関係者との関係づくりを行って いる。 | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 入院先病院への情報提供、情報共有を行っている。また、ご家族とも密に連絡をとっている。 |
| 23 | 重度化や終末期に 向けた方針の共有 と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明 | A. 充分にできている B.)ほぼできている C. あまりできていない | 指針等を整備し、説明を行っている。しかし入院や 別の施設への希望が多い為、看取りを行った事例 はない。 |

| | | しながら方針を共有し、地域の関係者と共 にチームで支援に取り組んでいる | D. ほとんどできていない | |
|------|------------------------|--|--|--|
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全 ての職員は応急手当や初期対応の訓練を 定期的に行い、実践力を身に付けている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 研修会や勉強会を定期的に行い急変時や感染症 に対する処置を学び、訓練を行っている。 |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を 問わず利用者が避難できる方法を全職員 が身につけるとともに、地域との協力体制 を築いている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 年に2回避難訓練を行っている。事務所に防災マップ、避難経路等を掲示し周知している。 |
| ш. そ | の人らしい暮らしを | 続けるための日々の支援 | | |
| 26 | 一人ひとりの尊重と プライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプラ イバシーを損ねない言葉かけや対応を している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 一人ひとりの人格や性格を把握し、誇りやプライ バシーを損ねない声掛けを行っている。 |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 入居者個々の状態を把握し、その方の想いや希 望に沿った支援をしている。 |

| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひ とりの好みや力を活かしながら、利用者 と職員が一緒に準備や食事、片付けを している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 食事作りが出来るように下ごしらえ、調理、盛り付け、片付けを職員が行っている。 |
|----|--------------------|--|--|--|
| 29 | 栄養摂取や水分確 保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一 日を通じて確保できるよう、一人ひとりの 状態や力、習慣に応じた支援をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 食事量は毎食チェックしており、1 日の水分量も把握している。 |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | ロの中の汚れや臭いが生じないよう、毎 食後、一人ひとりの口腔状態や本人の カに応じた口腔ケアをしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 一人ひとりの能力に応じ、一部介助や声掛けを行っている。 |
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、 一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣 を活かして、トイレでの排泄や排泄の自 立にむけた支援、便秘の予防等、個々 に応じた予防に取り組んでいる | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 個々の排泄パターンを把握し、能力に応じた排泄 介助を行っている。 |
| 32 | 入浴を楽しむことが できる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 快く入浴をしてもらえるような声かけを行っている。 入浴拒否がある方には無理強いすることなく、本人 の意向や声掛けの工夫を行っている。 |

| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 個人に合った室温調整を行い安眠できるよう気配 りをしている。 |
|----|---------------|---|--|--|
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や 副作用、用法や用量について理解して おり、服薬の支援と症状の変化の確認 に努めている | A)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 薬の処方に関するものは個人ファイルに入れ職員 が目を通しやすく理解しやすいようにしている。 症状の変化に気を配り常に医療と連携している。 |
| 35 | 役割、楽しみごとの 支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせる ように、一人ひとりの生活歴や力を活か した役割、嗜好品、楽しみごと、気分転 換等の支援をしている | A.充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ドライブや散歩に行き、気分転換を図っている。 |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 天候や入居者の体調を把握し、外出支援を行っている。 |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さ を理解しており、一人ひとりの希望やカ に応じて、お金を所持したり使えるように 支援している | A. 充分にできている B. ほぼできている C) あまりできていない D. ほとんどできていない | お金を所持している方は居ますが、使用する事はない。 |

| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 本人からの希望があれば家族へ電話をしている。 |
|-------|--------------------|--|--|---|
| 39 | 居心地のよい共用 空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A. た分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 以前から使用している馴染みの物を持参してもらい、その人らしく過ごしやすい居室作りをしている。 庭には季節の花が植えられており入居者が季節を 感じられるようにしている。 |
| IV. 本 | ×人暮らしの状況把 据 | 量・確認項目(利用者一人ひとりの確認: | 項目) | |
| 40 | ナーナけの草ご | 本人は、自分の思い、願い、日々の 暮らし方の意向に沿った暮らしがで きている | A)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | その方の希望に沿った支援が出来るように努めている。 |
| 41 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の生活歴や友人関係、 暮らしの習慣、特徴など様々な情報 をもとに、ケア・支援を受けることが できている | A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | その方の生活歴をしっかりとお聞きし、行動理由を 考えて支援につなげている。 |

| 42 | | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 健康観察を行い、異常時は受診をし、医療と連携 し、支援をしている。 |
|----|-----------|---|--|---|
| 43 | | 本人は、自分のペースで、これまで の暮らしの習慣にあった生活ができ ている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 個々の体調に応じてレクリエーションに参加して頂 いたり、居室で過ごして頂き、本人の意向を聞きな がら生活の支援をしている。 |
| 44 | 生活の継続性 | 本人は、自分のなじみのものや、大 切にしているものを、身近(自室等) に持つことができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 安全面に配慮してご家族とも相談をしながら居室を整えている。 |
| 45 | | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭) 事に参加することができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 催事に参加出来ていないがドライブには出かけて いる。 |
| 46 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分ができること・できない こと、わかること・わからないことを踏 まえた、役割や、楽しみごとを行うこ とができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 一人ひとり出来ることをやって頂き、残存能力の維 持向上できる作業を提供している。 |

| 47 | | 本人は、自分がいきいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中で得ることができている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 毎日笑顔で参加できるアクテビティをしている。 |
|----|----|--|--|--|
| 48 | | 本人は、自分なりに近隣や地域の 人々と関わったり、交流することがで きている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナウイルスの影響で出来ていない。 |
| 49 | 総合 | 本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることがで きている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 顔馴染みの職員に安心され、生活リズムの整った 穏やかな日々を送って頂いている。 |